

事業活動報告 NO.3

平成29年度版 私立大学情報化投資額調査の中間集計

本協会では、毎年度、加盟校の情報環境に投資した教育効果を点検するため、決算情報に基づいて教育・研究部門（蔵書目録検索システム及びソフトウェア含む）、管理部門（学校法人部門、図書館含む事務部門）における情報化経費を調査しています。

情報化経費の内訳は、人件費を除く物件費として、①設備関係費、②ソフトウェア、データベース関係費、③外部データセンター、クラウド利用経費、④工事関係費、⑤保守・管理関係費、⑥修繕費、⑦通信回線・通信利用料、⑧消耗品費、⑨光熱水費、⑩その他情報化支出、⑪施設関係費を対象にしています。

ここで公表する中間集計は、7月に回答いただいた加盟の大学、短期大学で、大学167校（回答率80%）、短期大学41校（回答率70%）となっており、8月に回答の集計は改めて最終集計し、9月以降に確定することとしています。

集計は、大学は規模・種別に9グループ、短期大学は1グループとして集計しています。大学は、①入学定員3千人以上のAグループ、②2千人以上3千人未満のBグループ、③2千人未満、自然科学系学部有りのCグループ、④2千人未満、自然科学系学部なしのDグループ、⑤自然科学系単科大学のEグループ、⑥社会科学系単科大学のFグループ、⑦人文科学系単科大学のGグループ、⑧医・歯・薬系単科大学のHグループ、⑨その他系単科大学のIグループとしています。集計方法は、加盟校がグループでどのような状況にあるのかを把握できるよう、中央値と単純加算平均を並列して表示しています。

また、中央値による前年度との比較に際しては、28年度回答校と29年度回答校を同一にしたラスパイレ方式によっていますので、毎年度加盟校が増減する中での単純加算平均と数値が異なります。以下に、中間集計の主な内容について図・表を掲載します。

教育研究部門の規模・種別情報投資額のグループ別推移
(中間まとめ)

(万円)

【中央値】	大学										短期大学 (36校)
	A (21校)	B (18校)	C (30校)	D (57校)	E (7校)	F (8校)	G (8校)	H (6校)	I (5校)	大学全体 (160校)	
29年度	155,882	73,697	28,791	13,755	39,700	4,272	10,743	22,133	25,324	25,404	1,374
28年度	176,315	67,077	28,984	14,441	37,983	7,521	10,434	15,282	21,483	22,731	1,506
対前年度増減率	-11.6%	9.9%	-0.7%	-4.8%	4.5%	-43.2%	3.0%	44.8%	17.9%	11.8%	-8.8%

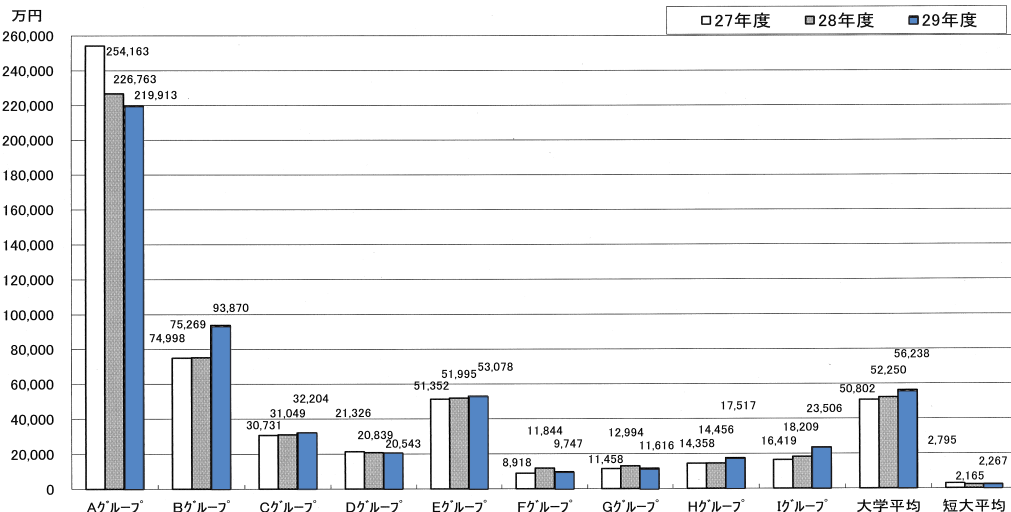
* 29年度の中央値は、28年度と29年度の回答校を一致させたラスパイレ方式を導入しているため、前年作成の数値とは一致していない。

※ Fグループが大幅に減少した要因は、28年度は8校中4校が1億円以上の整備があったが、29年度は2校に減少したことによる。

※ Hグループが大幅に増加した要因は、2校が大幅な施設・設備の更新を行ったことによる。

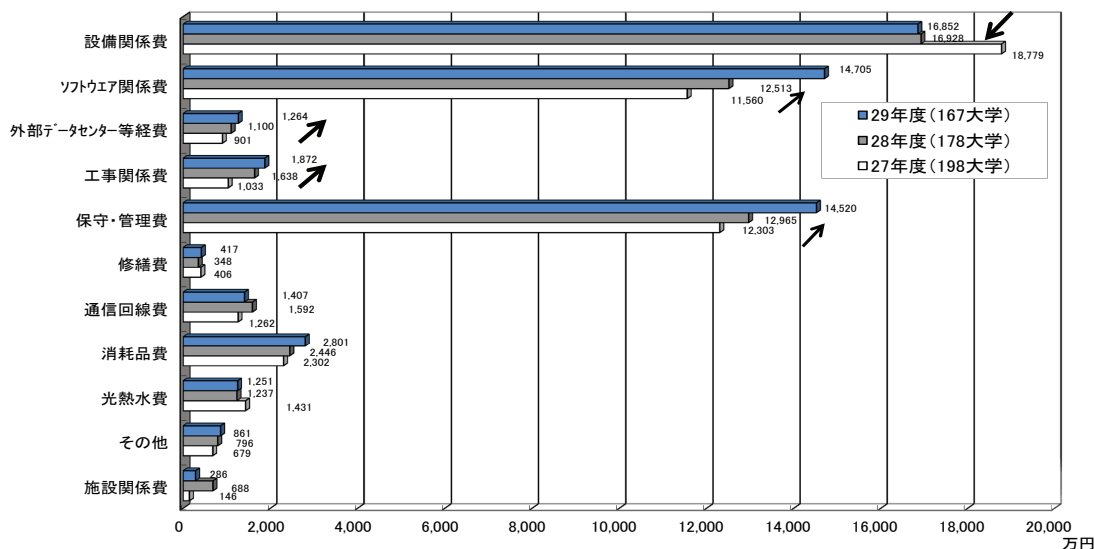
※ Iグループが大幅に増加した要因は、5校中2校が29年度に全学的な情報環境の更新を行ったことによる。

教育研究部門の規模・種別情報投資額のグループ別推移
(グループ平均：単純加算平均)



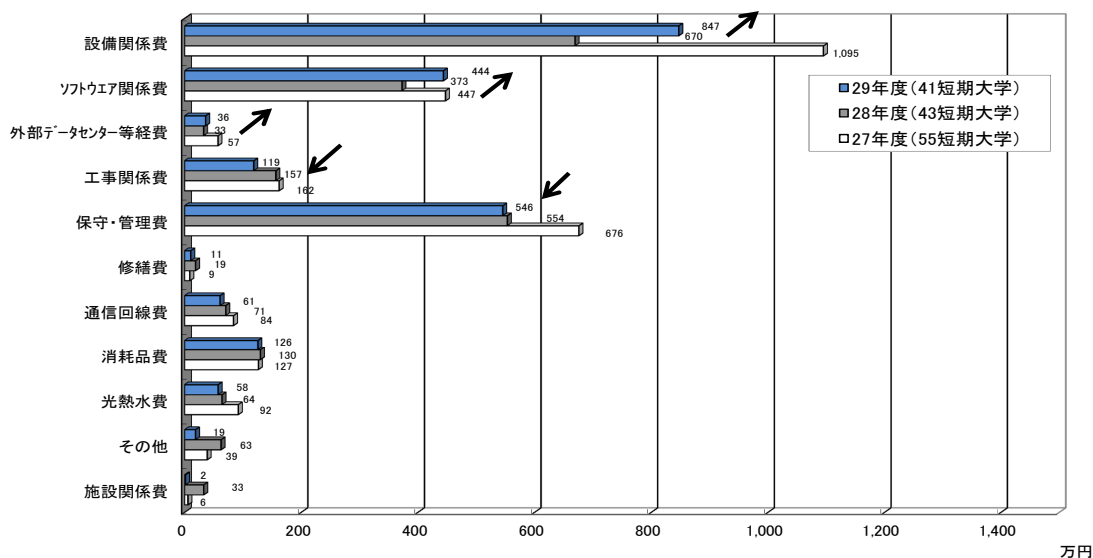
教育研究部門経費における1大学当たり投資額の費目別推移

※単純加算平均



教育研究部門経費における1短期大学当たり投資額の費目別推移

※単純加算平均



屋間部学生一人当たりの教育研究・管理経費における情報化投資額(大学)

中央値		
グループ	28年度	29年度
Aグループ	8.8	8.6
Bグループ	7.1	7.8
Cグループ	7.4	7.4
Dグループ	5.9	5.5
Eグループ	11.1	13.4
Fグループ	4.7	5.8
Gグループ	7.2	6.9
Hグループ	18.8	24.2
Iグループ	7.6	9.3
大学全体	7.1	7.1

屋間部学生一人当たりの教育研究・管理経費における情報化投資額(短期大学)

中央値		
グループ	28年度	29年度
短大全体	5.4	4.6

単純加算平均		
グループ	28年度	29年度
Aグループ	8.9	9.5
Bグループ	7.4	9.0
Cグループ	8.4	9.3
Dグループ	6.5	6.4
Eグループ	12.5	14.6
Fグループ	7.0	6.2
Gグループ	7.9	6.7
Hグループ	18.5	21.4
Iグループ	8.1	9.7
大学全体	8.1	8.6

単純加算平均		
グループ	28年度	29年度
短大全体	6.1	6.5

主な情報化投資経費のグループ別増減状況 (29年度 対 28年度)

回答数	設備関係費			工事関係費			
	増加校(%)	増減なし(%)	減少校(%)	増加校(%)	増減なし(%)	減少校(%)	
大 学	A	52.4%		47.6%	38.1%	14.3%	47.6%
	B	55.6%		44.4%	38.9%	11.1%	50.0%
	C	46.7%		53.3%	33.3%	20.0%	46.7%
	D	40.4%	1.8%	57.9%	40.4%	24.6%	35.1%
	E	71.4%		28.6%	28.6%		71.4%
	F	25.0%		75.0%		37.5%	62.5%
	G	50.0%		50.0%	12.5%	50.0%	37.5%
	H	66.7%		33.3%	83.3%	16.7%	
	I	80.0%		20.0%	60.0%	20.0%	20.0%
大学平均	48.1%	0.6%	51.3%	36.9%	21.3%	41.9%	
短大平均	41.7%	5.6%	52.8%	27.8%	47.2%	25.0%	

【外部データセンタ（クラウド）の利用状況】

大学	回答数	利用数	利用率	1千万円以上の 大学数	利用経費中央値 (万円)
29年度	169	139	82%	44	525
28年度	178	144	81%	47	454

短期大学	回答数	利用数	利用率	5百万円以上 の大学数	利用経費中央値 (万円)
29年度	40	28	70%	1	23
28年度	43	36	81%	2	28

※ クラウドの利活用は、大学で82%(前年81%)となっており、活用割合は年々増加し、Eグループ、Gグループ、Iグループが大幅に増えている。なお、短期大学は中間まとめの段階では、70%(前年84%)と減少している。

※ クラウドの利用経費は、大学全体では中央値525万円(前年454万円)15%増、短期大学は中間まとめの段階では23万円(前年28万円)18%減となっている。

※ クラウド利用経費が1千万円以上の大学は44校でその内1億円以上の大学は前年から2校増え6校となっており、最大で3.9億円となっている。

※ クラウド利用経費が5百万円以上の短期大学は1校で約1千万円となっている。

※ クラウドの利用経費が情報化投資額の中に占める割合は、大学平均で2.7%となっており、特にE・G・Iグループが前年に比べて大幅に増加している。短期大学は平均で2.5%と中間まとめの段階では前年より減少している。

【外部データセンター（クラウド）の利用割合と投資額全体に占める割合】

